



# 「気候変動×防災」 公開シンポジウム

～気候変動に強靱な世界の実現のための  
気候アクションと防災、SDGsのシナジーの強化～



**2020年6月30日(火)※**  
**17:00-18:30**

**参加方法**  
上記の時間になりましたら、<https://bousai2020.tokyo/>に  
掲載するYouTubeチャンネルよりご視聴ください。  
事前の参加登録は不要です。

※本シンポジウムは、2020年3月8日(日)に東京で開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期しており、今回WEB会議システムにて改めて開催するものです。

- 主催** 環境省、内閣府、国連防災機関(UNDRR)
- 協力(予定)** 内閣官房、外務省、国土交通省、文部科学省、国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)、  
(順不同) 国連気候変動枠組条約(UNFCCC)、国際協力機構(JICA)、国立環境研究所(NIES)
- 事務局** 地球環境戦略研究機関(IGES)

## 目的

近年、世界各地で気象災害が激甚化しており、日本国内でも台風や豪雨等により大きな被害をもたらされています。今後、気候変動により更に災害リスクが高まると予測されており、防災・減災対策による気候変動への適応が喫緊の課題となっています。

このような背景を踏まえ、現在・将来の気象災害の激甚化を念頭に、気象災害の現状及び将来予測、気候変動への適応の取組状況から、気候変動対策と防災、SDGsのシナジーの強化を図るため、下記のとおり「気候変動×防災」国際シンポジウムを開催します。

本国際シンポジウムでは、水鳥真美国連事務総長特別代表(防災担当)兼国連防災機関(UNDRR)ヘッドに、防災に係る国際動向を基調講演いただき、その後、関係省庁や国際機関、学識経験者らによるパネルディスカッションを経て、小泉進次郎環境大臣、武田良太内閣府特命担当大臣(防災)、及び水鳥特別代表に今後の日本における具体的な取組の方向性や国際貢献について議論いただきます。

## プログラム

開 会	瀬川 恵子 環境省大臣官房審議官
基 調 講 演	水鳥 真美 国連事務総長特別代表(防災担当)兼国連防災機関(UNDRR)ヘッド
パネル ディスカッション	「3つのグローバルアジェンダ(パリ協定、仙台防災枠組、SDGs)のシナジー強化のための国際社会での取組の課題・方向性や日本の役割について」

ディスカッションテーマ(Questions):

- ①気候変動により激甚化する気象災害に備えるためにはどのようなアプローチが有効か
- ②世界が3つのグローバルアジェンダ(パリ協定、仙台防災枠組、SDGs)のシナジーを享受するため、日本にできることは何か

登壇者:

ユスフ・ナセフ UNFCCC 適応プログラム ディレクター  
キリバス(登壇者調整中)  
中北 英一 京都大学防災研究所 副所長・教授  
天野 雄介 国際協力機構(JICA) 理事  
ケイト・レビック E3G サステナブルファイナンス プログラムリーダー  
瀬川 恵子 環境省大臣官房審議官  
村手 聡 内閣府大臣官房審議官

モデレーター: 竹本 和彦 国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS) 客員教授

## 鼎 談



環境大臣  
小泉 進次郎(予定)



内閣府特命担当大臣(防災)  
武田 良太(予定)



国連事務総長特別代表(防災担当)  
兼国連防災機関(UNDRR)ヘッド  
水鳥 真美

## 閉 会

### 【お問い合わせ】

「気候変動×防災」国際シンポジウム事務局  
(公益財団法人 地球環境戦略研究機関 内)

E-mail: [outreach-info@iges.or.jp](mailto:outreach-info@iges.or.jp)

### 〈個人情報の取り扱いについて〉

本シンポジウムの事務局を務めるIGESは、個人情報の重要性和プライバシー保護にかかわる責任の重大性を認識し、個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守するとともに、以下URLに基づき個人情報保護に努めてまいります。<https://iges.or.jp/about/site-policy>